

平成 27 年度「鏡石町総合健診 (集団)」のお知らせ

年に 1 回の健診をお忘れなく！

各種がん検診は、40 歳以上の方が対象です。

70 歳以上の方は、各種がん検診が無料で受けられますので、この機会にぜひ受診ください。

健診名	対象者	検診内容	健(検)診料金 個人負担額	
該当年齢				
特定健康診査 ●40歳～74歳 (75歳の誕生日前日まで)	●鏡石町国民健康保険加入者 ※年度途中で社会保険に加入された方は、所属する保険者にお問い合わせください。 ●生活保護世帯の方	基本検査項目：問診、身長・体重・BMI・腹囲・血圧測定・尿検査・血液検査(脂質・血糖・肝機能検査、腎機能検査) 詳細健診項目：心電図・眼底検査 ※町内に住民登録があれば検査を受けることができます。治療中等で受けない方は、申し出てください。	無料	
	一部の社会保険扶養家族の方 ★1	所属する保険者の定めた健診料金(自己負担)となります。総合健診受診録・尿容器については、健康福祉課から配付を受けてください。		
後期高齢者健康診査 ●75歳以上の方 (65歳～74歳で後期高齢者医療制度加入者)	●後期高齢者医療制度加入者 (入院中や、施設入所中でない方) ●生活保護世帯の方	上記項目から腹囲測定を除く	無料	
結核検診 ●65歳以上	職場検診や人間ドック・施設検診等で受診予定のない方	胸部X線撮影 (肺がん検診を含めた検査になります)	無料	
肺がん検診	胸部X線検査 ●40歳～64歳	職場検診や人間ドック・施設検診等で受診予定のない方	胸部X線撮影 ★2	200円 ★5
	喀たん検査 ●40歳以上	●1日に吸うタバコ本数×喫煙年数が600以上の方 ●血たんがあった方 ●特に喀たん検査ご希望の方	喀たん細胞診検査 ★4 (配布の検査容器に喀たんを採取し、検診当日ご持参ください)	500円 ★5
前立腺がん検診 ●40歳以上の男性	一般的には、50歳以上の方が対象ですが、家族歴を有する方は、40歳からの検診開始を推奨しています。	血液検査 (血液中の腫瘍マーカー・PSAの測定)	300円 ★5	
肝炎ウイルス検診 ●40歳以上	これまでに、肝炎ウイルス検査を受診しことがない方	B型・C型肝炎ウイルスの血液検査	300円 ★5	
大腸がん検診 ●40歳以上	職場検診や人間ドック・施設検診等で受診予定のない方	便潜血反応検査 ★4 (配布の検査容器に便を採取し、検診当日ご持参ください)	300円 ★5	
胃がん検診 (バリウム検診) ●40歳以上	職場検診や人間ドック・施設検診等で受診予定のない方	胃部X線(バリウム)検査 ★2 ★3	500円 ★5	

- ★1 社会保険の扶養家族の場合、町健診会場での受診が可能かどうか、検査料金について等、所属する保険者にご確認ください。
- ★2 胸部X線検査、胃がん検診は、妊娠中や妊娠の疑いのある方は受けられません。
- ★3 咽頭部の手術や胃切除手術を受けた方、飲食の際にしばしばむせる方は、医療機関での検診又は主治医への相談をお勧めいたします。
- ★4 肺がん検診(喀たん検査)、大腸がん検診ご希望の方で、検査容器の配布がなかった方は、健康福祉課までご連絡ください。
※大腸がん検診が配布された方で、検査を希望しない場合は、健康福祉課または健診会場へ容器を返却してください。
- ★5 今年度 70 歳を迎える方、70 歳以上の方、生活保護世帯の方は、無料となります。

〈健診日程〉対象地区はあくまでも目安です。都合の良い会場で健診を受診してください。

実施月日	対象地区	会場	受付時間
8月31日(月)	鏡田区(1～11班)、他の地区の方	鏡田転作センター	7時30分～9時
9月1日(火)	鏡田区(12～20班)、高久田区、他の地区の方		
2日(水)	笠石区(新栄町・北町)、仁井田区、他の地区の方		
3日(木)	鏡石4区、さかい区、他の地区の方	勤労青少年ホーム	
4日(金)	鏡石2区、鏡石3区、他の地区の方		
5日(土)	鏡石1区、他の地区の方		
7日(月)	成田区、他の地区の方	成田保健センター	
8日(火)	久来石区、他の地区の方	久来石転作センター	
9日(水)	豊郷区、旭町区、他の地区の方		
10日(木)	笠石区(上組、中組、下組、南町、杉林、堀米)、他の地区の方	鳥見山体育館	
13日(日)	上記地区で受けられなかった方		

鳥見山会場は、
駐車場が広いので、
車でお越しの方に
おすすめです。



今年も、8月31日から9月13日にかけて、町総合健診の集団健診が町内各所で行われます。それに併せて、医療機関での個別健診も9月1日から始まりま。今月号では、あなたの健康のために欠かせない総合健診についてお知らせします。

鏡石町の国民健康保険へ加入されている方の特定健診個人負担金はいただきません。また、70歳以上の方が各種がん検診を受ける場合は無料となります。

これから健康でいるために 年一回は、総合健診で健康チェック！

受診時に持参するもの

- ① 総合健診受診録(対象者は、後日原則的に行政区を通じて配布いたします)
- ② 特定健診受診券(国保加入の特定健診対象の方)
- ③ 健康保険証
- ④ 後期高齢者医療保険証(該当の方のみ)

健診受診時の注意とお願い

- ① 健診内容に血液検査・胃がん検診が入っている方は、前日の夜9時以降(健診受診時間10時間前)から食事、飲み物、タバコなどは口にしないでください。
- ② がん検診は、職場等で検診を受ける機会のない社会保険加入の方も受診できます。事前に受診録を送付しますので、ご連絡ください。
- ③ 妊娠中または妊娠の可能性

のある方や、事業所等で健診を受ける機会のある方は受診の必要はありません。

働き盛りの方、今が肝心です！



健診の受診率が低めの40～50代の方にこそ、受けていただきたい総合健診は、メタボリックシンドロームの危険性を見つけてことができます。早期発見できれば、生活習慣を変えるだけでメタボから遠ざかることができます。健康な今だからこそ、健診を受けて自分の体のことを知りましょう！

総合健診 アドバイス

● 健診に行く時間のない方
医療機関での健診受診も可能ですが、直接医療機関に申し込みをしていただくことで、都合のよい日程で受診することが可能です。受診録は必要になります。

● 病気のほずがないとお思いの方
生活習慣病は沈黙の病気と称されています。初期ではほとんど症状が無く、気づいた時には進行していた、という場合もあります。思い込みは禁物です。健診を受けて、数値で健康を確認できれば、自分だけでなくご家族も安心できます。

● かかりつけ医に診てもらっているから、健診は受診しないという方
特定健診は、持病を治療中の方も受けることができます。6か月以上の長期入院や妊娠中などの特別な事情がない方は、特定健診の受診対象者となりますので、特定健診

を全身の状態確認のため活用していただければと思います。
なお、かかりつけ医で施設健診を実施している場合には、その病院で受診することができます。

● 社会保険の扶養に入っているけれど、町の総合健診を受診したいという方
加入保険者から、ハガキが届いていますか？ハガキの確認をしたうえで、健康福祉課まで申し込みの連絡をお願いします。その際、受診されたがん検診項目を加味した受診録を送付いたします。

▼ 問い合わせ先
健康福祉課 ☎ 62-2115

